

「八王子駅南口周辺地区まちづくり方針（素案）」 に対するパブリックコメントの結果について

「八王子駅南口周辺地区まちづくり方針（素案）」について、皆様からいただきましたご意見の内容と、市の考え方等を取りまとめました。

【パブリックコメントの実施概要】

募集期間：平成24年12月1日～平成25年1月7日（38日間）

意見提出者数：8名（意見数は30件）

提出方法：Eメール、FAX、郵送、持参

提出方法	Eメール	FAX	郵送	持参
人数	5	3	0	0

【意見等の概要】

1. 方針（素案）についての意見等（2件）

方針に反対する意見はなく、八王子駅南口周辺地区まちづくり方針に示しているまちづくりへの取り組みに関する具体的なご提案をいただきました。

2. 方針の具体化にあたっての意見等（24件）

方針の具体化にあたって、にぎわい創出に寄与する施設や、医療刑務所用地の活用に関する具体的な活用策や施設等、回遊性に関する具体的な整備等、住環境やうるおいに寄与する河川整備、まちの魅力を高めるソフトのまちづくりに寄与する情報発信の具体的な取り組みなどについて、様々なご意見・ご提案をいただきました。

3. その他の意見等（4件）

新公共交通や八王子駅周辺のまちづくりについて、ご意見・ご提案等をいただきました。

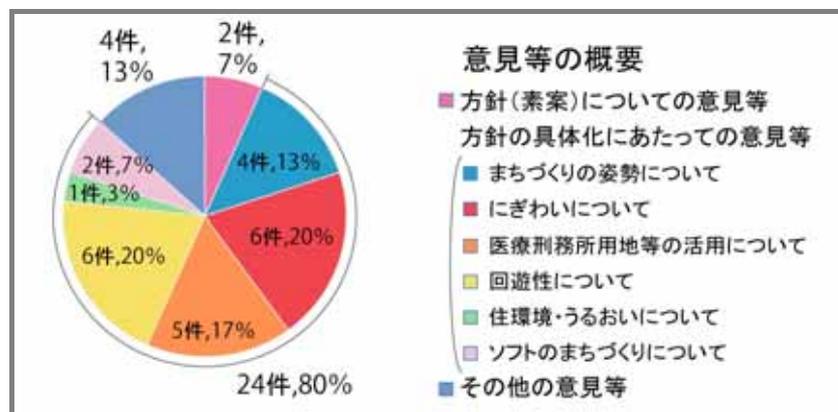


図 パブリックコメントでの意見等の内訳

1. 方針（素案）についての意見等

方針素案への意見等（2件）		
番号	意見等の概要	市の考え方
1-1	<p>その他のゾーン（「まちなみ融合ゾーン」「コミュニティゾーン」「居住ゾーン」等）については対応する各町会で協議を進めていけばよいのではないか。</p> <p>ご意見では「その他のゾーン」のみ記載されていましたが、上記の通り追記しました。</p>	<p>本方針（素案）で示すように、市としても、町会等の地区住民の主体的なまちづくりを進めるためのエリアマネジメントの形成に向けた支援を行い、ゾーンごとの将来イメージの実現に向けて、まちづくりを進めていきたいと考えております。</p>
1-2	<p>医療機関の協力も得て、明るい「健康づくり」を感じさせるまちづくりの柱のひとつにすえるのはどうか。</p>	<p>本方針（素案）「コミュニティゾーン」の将来イメージにて「既存の医療施設等を活かした医療・福祉機能の集積が図られ、高齢者、子どもが安心して暮らしている」としています。</p> <p>市としてもご提案のような将来イメージの実現に向けて、まちづくりに取り組んでいきたいと考えております。</p>

2. 方針の具体化にあたっての意見等

まちづくりの姿勢についての意見等（4件）		
番号	意見等の概要	市の考え方
2-1	何かの分野で、日本で一番輝く魅力を発揮して、将来住む人、仕事をする人、訪れる人にとっても「素晴らしくいいまち」と言ってもらえるようなまちにしたい。	本方針（素案）は、市民の皆様の意見を反映した「八王子駅南口周辺地区まちづくり方針への提言書」の考え方を基に、八王子駅南口周辺地区の将来像やまちづくりの取り組みの方向性を示したものです。
2-2	将来まちを使う人たちのためを考えたまちづくりの計画を立てて欲しい。	今後は、本方針（素案）で掲げる「歩いて楽しい、個性的なにぎわいと文化を感じるまち」の実現を目指し、誰にとっても誇りや魅力を感じるまちとなるよう、地区住民や市民活動団体、民間事業者の皆様とともに、持続的なまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。
2-3	計画立案の際には、マーケティング能力のある人に依頼して欲しい。	いただいたご意見は、方針を実現していく中で、参考にさせていただきます。
2-4	マネジメントをまちづくりに取り入れることは、とても素晴らしい。計画立案以前にマネジメントの能力がある方を探し出す努力をして欲しい。	
にぎわいについての意見等（6件）		
番号	意見等の概要	市の考え方
2-5	文化的な雰囲気の一部に生まれている。南口は北口と趣を変えて文化・スポーツ施設を集中して欲しい。手始めに郷土資料館を南口に移し、多くの人が利用できるようにして欲しい。	本方針（素案）では、「まちの目標」のにぎわいで、「良好な住環境と個性的な商店などによるにぎわいが共存し、地区住民にとって日常生活の利便性が高く、来訪者にとっても楽しめる空間を目指す」としております。
2-6	シネコンを導入して欲しい。商業施設等同じような施設でなく、相乗効果の見込まれる施設を望む。	いただいたご意見につきましては、にぎわいを創出する手法の一つとして、今後のまちづくりを検討する中で、参考にさせていただきます。
2-7	映画館を含むデパート等の商業施設を誘致して大規模な再開発をすべき。これからも八王子駅周辺にて大規模な再開発を進めて欲しい。	
2-8	ラグジュアリーホテルを建設して欲しい。	
2-9	運転免許試験場等や旅券パスポート申請所を誘致して活気づけて欲しい。	
2-10	献血ルームを作って欲しい。	

医療刑務所用地等の活用についての意見等（5件）		
番号	意見等の概要	市の考え方
2-11	施設内には20数本の桜の木があり、樹齢100年近い見事な桜もある。多くの人にこの桜を見てもらえるよう、ぜひこの桜を活かした整備をし、憩いの場所にして欲しい。又、八王子市はスポーツ施設が劣っている。防災機能を兼ねた武道館を作り住民の安全を確保できる施設としてはどうか。	<p>本方針（素案）では、医療刑務所用地を「新たな集いのゾーン」と位置づけております。このゾーンの将来イメージは「多世代が集い交流し、周辺環境と調和した、文化を感じる場所」としてあり、その実現のための取り組みの方針は、「まちの核となるにぎわいの機能+誰もが集う癒しと防災の機能」の形成に取り組むこととしています。</p> <p>いただいたご意見については、具体的な整備のアイデアの一つとして、今後医療刑務所用地の活用方法を検討する中で、参考にさせていただきます。</p>
2-12	教育施設を。50人から300人前後の施設を。「学生や若者が利用しやすい」「婦人専用」「地域の町会、老人会などが利用できる」「高齢者が利用できる」施設を。図書館の設置するのはどうか。	
2-13	”ベンチャーシティー”（八王子版ミニシリコンバレー）としてベンチャービジネスを安価に誘致する街をつくるのはどうか。その働き手を近郊の学生アルバイトが担う様な街にすべき。学生の自治会や近郊の大学の研究室発のビジネス等、多彩な候補のベンチャーを誘致する。学生を集めるために、マイクロバスで学校と繋ぐと良い。事業内容はIT系、福祉系、市政をバックアップする事業でも、多彩なアイデアや提案があるだろう。また、学校とのコラボレーションでベンチャー企業をつくる学科を新設する等、学園都市は無数の可能性がある。学生がお金を落とす仕組みとして、学生の働く場所を作り、駅 学校 バイト先 駅 家というサイクルを作るのはどうか。	
2-14	サッカースタジアムを建設してほしい。将来的にはJリーグチームの獲得を期待したい。ドームにして、屋根のある避難所とする。不可能であれば、超高層マンション群をつくり、八王子の発展シンボルの一つにして欲しい。	
2-15	場外馬券場、コンサート等各種イベントの出来るスポーツ施設を誘致すべき。又は、ららぽーと等の大規模商業施設を誘致すべき。	

回遊性についての意見等（6件）		
番号	意見等の概要	市の考え方
2-16	<p>「にぎわい集積ゾーン」について、南口横丁ではアスファルト道路からブロック（タイル等）の歩きやすく見栄えのする道路にするのはどうか。</p>	<p>南口横丁（市道八王子24号線）は、方針（素案）にて、面的な整備では「にぎわい集積ゾーン」、動線の整備については、「歩行空間創出道路」の中で示しています。その中で、個性的な店舗の立地と合わせ、街路の特徴を活かした奥行きのある、歩いて楽しい空間を将来イメージとしています。</p> <p>ご提案いただいた内容については、歩いて楽しい空間の創出と、安心・安全の確保につながると考えられますので、具体的な整備のアイデアの一つとして、今後のまちづくりを検討する中で、参考にさせていただきます。</p>
2-17	<p>「コミュニティゾーン」について、いずみの森小中学校（第六小学校・第三中学校）を中心とした地域であるため、交通安全の対策として「ゾーン30」の指定をコミュニティゾーンに設置してはどうか。</p> <p>ご意見では「いずみの森小中学校」ですが、広く周知するため、上記のように「第六小学校・第三中学校」を追記しています。</p>	<p>本方針（素案）の「歩行空間創出道路」の将来イメージ中で、「必要に応じた柔軟な交通規制などの導入など道路空間の使い方を工夫することで、歩行者が安心・安全に往来できる空間となっている」と示しており、交通や歩行空間のあり方の重要性につきましては、市も認識しております。</p> <p>いただいたご意見については、安心・安全の確保に有効なご提案だと考えますので、交通安全対策の手法の一つとして、参考にさせていただきます。</p>
2-18	<p>自転車道（専用）と歩道にベンチを適切に配置してはどうか。</p>	<p>ご提案をいただきました、自転車道と歩道のベンチ設置につきましては、歩行者などが安心・安全に往来するため有効なご提案だと考えます。</p> <p>いただいたご意見につきましては、具体的な整備のアイデアの一つとして、今後のまちづくりを検討する中で、参考にさせていただきます。</p>
2-19	<p>高齢者が利用しやすい便利なバスの運行はどうか。長年南口地区に住んでいて生活上必要性を強く感じる。</p>	<p>本方針（素案）の中でも、「坂や狭い歩道などの地区の地形を踏まえた歩行空間の創出と回遊性の確保」を課題の一つとしています。</p> <p>いただいたご意見は、今後、地域の実情に合った生活利便性向上に向けた仕組みづくりを検討する際の参考とさせていただきます。</p>

2-20	南口には一般車両が入れるようにして欲しい。一般車両が駅前をUターンできるようにして欲しい。	JR 八王子駅南口の駅前広場は、利用者アンケート結果や交通管理者(警察)協議に基づき、広場内の交通安全や交通処理円滑化等の観点から、一般車両は進入禁止となっており、解除は難しいと考えております。駅南口での送迎につきましては、現行のとおりサザンスカイタワー八王子北側の自動車回転広場をご利用ください。
2-21	「とちの木通り」について、八王子駅南口から医療刑務所までのとちの木通りのあいだをTRAM(路面電車)を運行させ集客の呼び水とするのはどうか。	ご意見につきましては、周辺の交通環境や住環境等を勘案すると現時点では難しいと考えております。
住環境・うるおいについての意見等(1件)		
番号	意見等の概要	市の考え方
2-22	山田川の上部を覆い、遊歩道にする。植樹しベンチを配置するのはどうか。	本方針(素案)では、山田川に沿った道路空間は、周辺環境と調和した、水と緑を身近に感じることができる空間づくりを目指すこととしており、沿川にあるまちなみの緑化や景観に関するルールづくり等を促進し、地域の方々との豊かな緑・水辺に親しめる空間づくりを進めていく考えです。 今後の河川のあり方については、安全性の確保や周辺地域のまちづくりの進捗等を踏まえ、具体的に検討していく中での参考とさせていただきます。
まちの魅力を高めるソフトのまちづくりについての意見等(2件)		
番号	意見等の概要	市の考え方
2-23	「にぎわい集積ゾーン」について、広域Wi-Fi(無線LAN)の設置はどうか。地域情報の発信が、集客の手段の一つになっている。同時に情報利用者の他者への発信が集客につながる。	地域情報等の発信は、にぎわいの創出ならびに防災の観点からも、重要な視点であると感じております。本方針(素案)の中でも、課題の一つとして「まちの魅力の向上、発信、PR」を挙げており、広く情報を発信、周知していくことで来訪者の増加を図ることが必要だとしております。いただいたご意見は、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。
2-24	地域コミュニティーFMラジオ放送局を検討し開局して欲しい。八王子市の様々な情報をぜひ音声でも発信して欲しい。	なお、一つの方策として、平成24年度にスマートフォンを活用して、中心市街地の魅力ある個店やイベントの情報発信や、サービスクーポンの配信

		などを行い、新たな集客やまちの回遊性を高めることを目的とするスマートフォンアプリケーション「八王子まちナビ」を開発しており、3月より一般公開予定です。
--	--	---

3. その他についての意見等（4件）

番号	意見等の概要	市の考え方
3-1	八王子駅南口 八王子みなみ野南大沢へのモノレール敷設を早期に実現して欲しい。交通の不便さが最も大きな要因であり、市民が南北に分れていて一体感がないと感じる。八王子市がモノレール会社へ真剣に強力で敷設を求めることを期待する。	モノレールにつきましては、「八王子市都市計画マスタープラン」の中に位置付けられており、市としても重要な施設の一つとして考えております。延伸につきましては、今後とも、関係機関である東京都や多摩都市モノレール株式会社に対して、積極的に働きかけてまいります。
3-2	京王小田急多摩センター駅から八王子駅まで都市モノレールを延伸して欲しい。	
3-3	将来的には JR 八王子駅と京王八王子駅を一体化して欲しい。	ご意見につきましては、周辺の交通環境を勘案すると現時点では難しいと考えております。今後まちづくりの中で参考とさせていただきます。
3-4	多摩相互病院跡地について商業施設を誘致して欲しい。デパートが無い事は異常に寂しく不便を感じる。	市の長期的な土地利用の方針を示した都市計画マスタープランにて、八王子駅北口周辺の土地利用方針では、「商業・業務系」に位置付けられています。今後も、駅周辺の土地利用について、都市計画マスタープランの土地利用方針を基に、市民、事業者、行政が同じ将来像に向かって土地利用を進めていけるよう、周知を行う等、取り組んでまいります。